

『妖精の女王』第2巻における 頭韻 (Alliteration) 研究

小 迫 勝

§ 1. はじめに

E. スペンサーの『妖精の女王』を読んで、強く印象を受けるのは、言語がきわめて音楽的、かつ絵画的であるということである⁽¹⁾。『妖精の女王』の言語を音楽的・絵画的なものとするのに種々の要素が考えられようが、頭韻 (alliteration) の技巧も無視する事の出来ない要素であると思われる。

もともと、頭韻は、OEやMEの詩において、重要な語を強調したり、詩句結合に大きな役割を果していたのであるが、「脚韻の発達と共に、次第に詩句構成上の要素としての位置を奪われ、*Piers the Plowman* を最後の頭韻詩の傑作として影を没し、遂に単なる装飾的要素となった」⁽²⁾といわれているものである。

しかしながら、『妖精の女王』の言語においては、頭韻の踏まれていないスタンザはないということからも、如何にそれが重要な装飾的要素となっているかは、疑問をさしはさむ余地はないであろう。

『妖精の女王』の全作品を通して、頭韻の技法を分析してみると、何がしか、スペンサーの言語を探る手掛かりとなるものが出てくるかもしれないが、何しろ大変な作業であろうから、この小論ではアト・ランダ

(1) 老田三郎『スペンサー』研究社 英米文学評伝叢書 昭和11 237頁

(2) *The Kenkyusha Dictionary of English Philology*, ed. by S. Ichikawa p.51.

ムに、『妖精の女王』第2巻のCant Iにみられる頭韻を、徹底的に分析、記述してみる。

§ 2. 第2巻のCant Iの頭韻を分析する前に、まず、そのコンテキストを概略してみよう。第2巻全体の構成は、第1巻と非常によく類似している点は、数多くの批評家達の指摘を待つまでもないことである。例えば、第1巻の神聖 (Holiness) の守護者としてのRedcrossに対して、第2巻においては、節制 (Temperance) の守護者としてのSir Guyonが登場し、両方の騎士は、妖精の女王の宴席で指名された敵、Redcrossはdragonを、Guyonは魔女Acrasiaを倒す目的を持ち、それぞれの援助者として、RedcrossにはUna姫が、GuyonにはPalmarが付きそう。このことから、R. Freeman教授も言っているように⁽¹⁾、人間は他人の援助無くしては完全なる成功をおさめ得ないことをスペンサーが信じていたと思つて差しつかえない。それぞれの騎士は、目標とする敵を倒す前に、幾人かの、或は幾つかの敵と争い、ある時は危険に陥り、アーサー王子の救助を受ける。目標とする敵と争う前に、Redcrossは神聖の館 (House of Holiness)、Guyonはアルマ (Alma) の館に導かれ、それぞれ神聖と節制の典型的な姿を知る。

このような構成のもとに、第2巻のCant Iを更に詳しく見てみよう。Archimagoが、Unaの父親の牢から抜け出しRedcrossの騎士にもう一度危害を加えようと、色々と策を練る。Archimagoは、Redcrossの騎士が乙女を襲っているとGuyonにうそをつき、両者を闘わせる。しかし闘い始めてGuyonは相手が、同じ妖精の騎士Redcrossであることを知り、Archimagoの策は失敗する。かくしてPalmerはGuyonを導いて旅を続けるが、途中Amaviaのさげび声を耳にする。Amaviaは胸にナイフをつき立て、ほとぼしり出る血で手を紅に染めた赤坊に息も絶えだえ

(1) Rosemary Freeman, *The Faerie Queene, A Companion for Readers*, London, 1970, p. 154.

語りかけている。Guyonはナイフを抜き、彼女を元気づける。彼女は次のように話をする。夫のMortdantが冒険の途中、至福の園 (Bower of Bliss) に住む魔女Acrasiaの誘惑の手中に陥り、彼女の愛人となり、発狂する。Amaviaは一たん夫を救出するのだが、Acrasiaの魔力で夫は死ぬ。そこでAmaviaも死ぬが、GuyonとPalmerは両者を手厚く葬り、Guyonは、残された、手を紅に染めた子供のために復讐を誓う。

§ 3. 『妖精の女王』第2巻, Cant I の上記の如きコンテキストを踏まえて、次にその頭韻を分析・記述する。分析に際して、次の事項を原則とした。

- 1) 同音、若しくは同文字で始まる二つ (以上) の語が連続して用いられている場合を対象とした。
- 2) 頭韻を踏む音節は、必ずしも語頭とは限らないが、強勢のあるものを主な対象とした。
- 3) 厳正な意味での頭韻ではなく、頭韻に準ずべき技巧もその対象とした。

以上の原則に従って収集したデータを次の如くに分類した。

I. Simple Alliteration: 一行に一組の同一音がある場合。

I. 1. 同一音のある二つの語が比較的近接して (最大限一語隔てて) いる場合。

I. 1. i. a a 型: 二つの同一音に強勢がある場合。

I. 1. ii. a a 型の頭韻に準ずるもの。

I. 1. ii. 1) 一つの a に強勢がない a a 型。

I. 1. ii. 2) 類音より成る a a 型。

I. 1. ii. 3) 実音は異なるが視覚的に同一の a a 型。

I. 2. 同一音のある二つの語がかなり隔たって (2語以上隔てて) いる場合。

I. 2. i. a a 型: 二つの同一音に強勢がある場合。

- I. 2. ii. a a 型の頭韻に準ずるもの。
 - I. 2. ii. 1) 強勢がない a が含まれている a a 型。
 - I. 2. ii. 2) 類音より成る a a 型。
- I. 3. 三語にわたって同一音がある場合。
 - I. 3. i. a a a 型：三つの同一音に強勢がある場合。
 - I. 3. ii. a a a 型の頭韻に準ずるもの。
 - I. 3. ii. 1) 一つ或は二つの a に強勢がない a a a 型。
 - I. 3. ii. 2) 類音より成る a a a 型。
 - I. 3. ii. 3) 実音は異なるが、視覚的に同類である a a a 型。
- I. 4. 四語にわたって同一音がある場合。
 - I. 4. i. a a a a 型：四つの同一音に強勢がある場合。
 - I. 4. ii. a a a a 型の頭韻に準ずるもの。
 - I. 4. ii. 1) どれかの a に強勢がない a a a a 型。
 - I. 4. ii. 2) 類音からなる a a a a 型。
- II. Double Alliteration：一行に2組の同一音がある場合。
 - II. 1. a a b b 型。
 - II. 1. i. 1) 二組の同一音 a a b b に全て強勢がある場合。
 - II. 1. i. 2) 上記 1) に強勢のない a 又は b が付加された場合。
 - II. 1. ii. 1) a a b b のうちのどれかに強勢がない場合。
 - II. 1. ii. 2) 上記 1) に類音が付加されたもの。
 - II. 1. ii. 3) 類音より成る a a b b 型。
 - II. 1. ii. 4) 上記 3) に更に同一音又は類音が付加されたもの。
 - II. 2. a b b a 型 (Enclosed Alliteration)
 - II. 2. i. 1) a b b a に全て強勢がある場合。
 - II. 2. i. 2) 上記 1) に類音が付加される場合。
 - II. 2. ii. 1) a b b a のうちのどれかに強勢がない場合。
 - II. 2. ii. 2) 類音からなる a b b a 型。
 - II. 2. ii. 3) 同一音、或は類音から成る a b b a の複雑型。

II.3. a b a b 型 (Crossed Alliteration)

- II.3.i.1) a b a b の全てに強勢がある場合。
- II.3.i.2) 上記 1) に同一音が付加された場合。
- II.3.ii.1) a b a b のうちのどれかに強勢がない場合。
- II.3.ii.2) 類音より成る a b a b 型。
- II.3.ii.3) a b a b の複雑型。

III. Triple Alliteration: 一行に三組の同一音がある場合。

- III.1. a b c を基本とするもの。
 - III.1.i. a a b b c c 型
 - III.1.ii. a b c a b c 型
 - III.1.iii. a b c c b a 型
- III.2. a b a b を基本型とし、c が絡む複雑型。
- III.3. a b b a を基本型とし、c が絡む複雑型。

IV. 数行にわたって頭韻が行なわれている場合。

- IV.1. 各行が End-stopped line の場合。
 - IV.1.i. 二行にわたっているもの (但し、一行に一音のみしかない場合は無視した。)
 - IV.1.i.1) 各行に二語ずつのもの。
 - IV.1.i.2) 二行のうち、一行に三語にわたって同一音或は類音があるもの。
 - IV.1.i.3) 二行のうち、一行に四語にわたって同一音があるもの。
 - IV.1.i.4) 二行に、それぞれ四語と三語にわたって同一音があるもの。
 - IV.1.ii. 三行にわたっているもの。
 - IV.1.ii.1) 各行とも、二語ずつにわたって同一音、或は類音があるもの。

Ⅳ. 1. ii. 2) 三行のうち一行中に三語にわたって同一音、或は類音があるもの。

Ⅳ. 1. iii. 四行にわたっているもの。

Ⅳ. 1. iv. 五行にわたっているもの。

Ⅳ. 1. v. ほぼスタンザ全体にわたってみられるもの。

Ⅳ. 2. Enjambment (或はRun-on line) の場合。

Ⅳ. 2. i. Simple Alliteration

Ⅳ. 2. i. 1) a a 型。

Ⅳ. 2. i. 2) a a a 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. i. 3) a a a a 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. ii. Double Alliteration

Ⅳ. 2. ii. 1) a a b b 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. ii. 2) a b b a 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. ii. 3) a b a b 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. iii. Triple Alliteration

Ⅳ. 2. iii. 1) a a b b c c 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. iii. 2) a b b a + c c 型、或はそれに準ずるもの。

Ⅳ. 2. iii. 3) a b a b + c c 型に準ずるもの。

Ⅳ. 2. iii. 4) a b c の複雑型。

§ 4. § 3 で述べた項目に従って、次に『妖精の女王』第2巻, Cant I の頭韻を分類する。

I. Simple Alliteration

I. 1. i. a a 型: 比較的近接している二語の同一音に強勢があるもの。

/b/ bene: both⁽¹⁾, xxvi. 6., borrow'd: beautie, xxii. 7.,

badge: bent (R.)⁽²⁾, xxvii. 5.

/d/ dearely: do, xxv. 5., doe: due, xiv. 8.,

(1) テキストは, J. C. SMITH ed., *SPENSER'S FAERIE QUEENE*, Oxford, 1964 を使用した。

(2) 以下, (R.) 印はRime-wordであることを示す。

- Deare : doth, xii. 9 .
- /dr/ dry : drops, xlix. 3 .
- /f/ faire : face, xvii. 4 ., faire : filed, iii. 6 .
fiers : fate, xli. 9 .
- /g/ Guyon : guides, xxiv. 1 .
- /h/ Huons : hand(R.), vi. 8 ., haire : hoarie, vii. 3 .,
whose : white, xxxix. 5 .
- /k/ cast : compasse, xlvi. 8 ., courteous : conge, xxxiv. 1 .
- /l/ lifest : Lord, lii. 5 ., lust : lewd., liv. 3 .
- /m/ made : marke, xxx. 8 ., many : amis(R.), li. 8 .⁽¹⁾
- /n/ knight : nigh, xiv. 1 ., knight : knighthood, xi. 2 .,
knight : Now, xxix. 5 .
- /r/ riuer : rold(R.) xxiv. 6 ., wretch : rest(R.), xlvii. 7
- /s/ see : saluing, xx. 7 ., some : secret, xvi. 9 .,
senses : seemed, xlii. 4 ., secret : vnseene(R.), i. 8 .
- /st/ steps : stray, xxxiv. 9 .
- /ʃ/ shortly : shall, xx. 1 .
- /θ/ Thrise : thrise, xlvi. 3 .
- /v/ venturous : vessell, Proem. ii. 7 .
- /w/ workes : will, lii. 4 ., weakens : with, lvii. 7 .
worse : worse, lxi. 6 ., would : would, x. 1 .

I. 1. ii. 比較的に近接した、a a型の頭韻に準ずるもの。

I. 1. ii. 1) 一つの a に強勢がない (△印で示す) 場合。

- /b/ [△]bē : bent(R.), xvi. 2 ., [△]Besides : both, xli. 1 .
- /d/ [△]decks : [△]dēfence(R.), xxviii. 8 ., [△]did : [△]dēspise(R.), xv. 3 .,
[△]doen : [△]dēspight(R.), xiv. 7 ., [△]dēw : [△]doe, lxi. 7 .
- /f/ [△]foule : [△]fordonne(R.), li. 4 ., [△]fine : [△]footing, Proem. iv. 5 .
- /fr/ [△]from : [△]free(R.), xxxvi. 9 .

(1) , 印はその音節に強勢があることを示す。

- /h/ Which : when, v. 3., 1v. 1., heauen : her, xlix. 2.
 /m/ man : may, xviii. 3., meanes : may, xii. 7.,
 may : mind, vii. 6., Madame : my, xvi. 1.,
 malicious : mind(R.), ii. 1., me : meet(R.), xxix. 7.,
 /r/ rencounter : race, xxvi. 5., Religious : reuerence, lix. 6.,
 receiue : reliefe(R.), xvi. 3.
 /s/ So : soone, 1v. 6.
 /o/ Therefore : this, xxiii. 7.
 /w/ would : weene, xi. 3., with : word(R.), xi. 8.,
 waues : with, xl. 4.

I. 1. ii. 2) 比較的近接した類音より成る a a 型。

- /e+/ei/ aymed : end(R.), iii. 4.
 /b+/br/ beames : bright(R.), v. 4., bottome : brest(R.),
 xlvii. 2.
 /b+/bl/ bloud : besprinckled, xli. 3.
 /d+/dr/ dead : drew(R.), 1xi. 1., daunger : dreed(R.),
 lii. 9. deadly : dreame, xlv. 6.
 /f+/fr/ forth : from, xlvii. 5., From : foule, xxxiv. 8.
 /g+/gr/ gause : grone, xxxviii. 3., graue : gan, 1xi. 4.,
 greatly : gan, xlv. 1.
 /k+/kr/ courage : crackt(R.), xii. 5., crowne : kingdome,
 ii. 7.
 /k+/kl/ comely : clad, vii. 2.
 /kl+/kr/ cleare : criminall(R.), xxxvii. 7.
 /p+/pl/ pleasures : poisoned, Argument. 4.
 /p+/sp/ pittiful : spectacle, xl. 1.
 /p+/pr/ pang : approaching, xxxviii. 8.
 /sw+/st/ swore : streight, xix. 7.
 /s+/sp/ speare : some, xxvi. 8., sad : spent, xlix. 4.

/s/+/st/⁽¹⁾ so : state(R.), lvi. 9., still : saw, xxvi. 4.

/t/+/tr/ tryall : to, lxi. 3.

I. 1. ii. 3) 比較的近接した a a が、実音は異なるが視覚的に同一であるもの。

he : honour, xxxv. 3.

I. 2. かなり (2 語以上) 隔たっている a a 型。

I. 2. i. 両方とも強勢のある a a 型。

/b/ bait : bite(R.), iv. 9.

/f/ faire : yfere(R.), xxxv. 1., Full : faine(R.), xx. 8.

False : Faerie, xvii. 6., afford : food(R.), xii. 3.

feare : faint(R.), ix. 4.

/gr/ grudging : great, xlii. 6., grievous : great, xv. 8.

great : great, viii. 8.

/h/ hinder : her, xlviii. 2., How : halfe, xi. 1.,

heauens : helpe, x. 9., hardly : hurt, iii. 9.

/k/ cunning : cancred, i. 1., carriage : comely, vi. 1.

/l/ Loe : lies, xlix. 7., last : liuing, xliii. 9.

/m/ a moued : mood(R.), xii. 1., matter : memory(R.),

Proem. i. 5.

/n/ no : know(R.), Proem. i. 9., iii. 1.,

none : know(R.), Proem. i. 6.

/ou/ onely : onely, ii. 4.

/p/ pardon : patient, Proem. v. 6.

/pr/ Prince : proud, xxii. 6.

/r/ read : wrought, xviii. 2.

/s/ soone : sad, xxxix. 3., such : seene(R.), xxi. 2.,

(1) *The Kenkyusha Dictionary of English Philology*, (ed. by S. ICHIKAWA, 1940, 1968) の頭韻の解説にみられる, 「sp-, st-, sc- は必ず sp-, st-, sc- と頭韻を踏み, 単なる s- で始まる語と対応されることはない」という説明に反する事実である。

- so : soone, xviii. 4., serue : soueraine, i. 6.
/st/ stout : stoupe, xlii. 9. still : stales, iv. 1.
/ʃ/ shame : shent(R.), xxvii. 4., shamefull : shew(R.),
xxv. 2.
/t/ Toung : tell, xi. 9., tell : tale, ix. 9.,
tell : tenor, ix. 2.
/tr/ trouble : tranquilitiee (R.), xlvii. 8.,
traines : entrap, iv. 2.
/w/ wont : wilde (R.), 1. 6., well : wounds, xliii. 8.,
weepe : wayment (R.), xv. 5., worken : woe (R.), ii. 2.,
win : will (R.), v. 2.

I. 2. ii. 1) 二語以上隔たっている a a 型で強勢がない a が含まれる、
頭韻に準ずるもの。

- /æ/ [^]antique : [^]auncestrie (R.), Proem. iv. 9.
/d/ [^]deuise : [^]deliuerance (R.), liv. 9.,
[^]did : [^]deceiue, xxiii. 1., [^]Death : [^]despight (R.), xvii. 9.,
[^]Deare : [^]declare, ix. 6., [^]dayly : [^]hardy, Proem. ii. 3.
/dʒ/ [^]iudged : [^]forgery, Proem. i. 4.
/k/ [^]cause : [^]conceiued, xiv. 6.
/m/ [^]me : me, liii. 5.
/v/ [^]Virginia : [^]vew (R.), Proem. ii. 9.
/w/ [^]with : [^]weakest, lvii. 8.

I. 2. ii. 2) 二語以上隔たっている、類音より成る a a 型。

- /b/+/bl/ blood : embay (R.), xl. 7.
/f/+/fr/ [^]from : [^]foule, liv. 8.
/f/+/fl/ feeble : fleshly, lvii. 3.
/g/+/gl/ glad : gaine, xx. 9.
/pr/+/pl/ present : place (R.), ix. 8.
/s/+/sm/ secret : smart (R.), xlvi. 8.

I.3. 三語にわたって同一音がある場合。

I.3. i.1) 三つの同一音に強勢がある a a a 型。

/f/ forth : fares : full, ii. 1., faire : face : fowly, xiii. 9.

/h/ hils : high : heads, xxiv. 4.

/l/ late : left : langourous, ix. 7.

/m/ Mournes : makes : mone (R.), xlii. 7.

/n/ knew : not : neither, liv. 5.

/r/ ruddie : rosy : red (R.), xli. 4.

/s/ so : sought : so, liv. 1,

Saint : saints : seat, xxxii. 5.,

sad : Cypresse : seemely, lx. 3.

/st/ staffe : steps : stire (R.), vii. 4.

/w/ wander : waste : wildernesse (R.), xxii. 2.,

was : witness : well (R.), xix. 6.,

wise : warie : was, iv. 6.

I.3. ii. a a a 型の頭韻に準ずるもの。

I.3. ii.1) 強勢のない a が含まれている a a a 型。

/b/ [^]But : both : both, lix. 5.

/d/ [^]Did : dect : due, xxii. 9.

/f/ finding : fit : for, xxii. 8.

/h/ when : [^]him : high 1. 5., he : [^]his : [^]her, xli. 4.,

[^]which : when : heard, xxxix. 1., how : [^]he : high (R.),

xviii. 5., [^]her : hart : had, xv. 9., [^]he : happily : heare

(R), Proem. iii. 8., [^]he : [^]him : hill (R.), xxxiv. 5.,

[^]His : [^]he⁽¹⁾ : hands (R.), i. 7.

(1) この場合, he は pleonastic (redundant) pronoun である (Sugden 52) が, 韻律と頭韻との関係で, 統語上不必要な he が用いられたものと思われる。

- /l/ Least : long : limbes⁽²⁾, vii. 5.
 Long : liue : withall, xxxvii. 4.
 hold : life : long, xlviii. 3.
- /m/ man : much : misweene (R.), Proem. iii. 4.
 my : much : muse (R.), xix. 1.
 meetest : med'cine : tempred, xlv. 3.
- /s/ Sir : so : saliaunce (R.), xxix. 6.
- /ʃ/ shall : shew : sure, xii. 8.
- /w/ Well : well : wish, xxxiii. 7.
 weake : with : woe, xvi. 7.
- I. 3. ii. 2) 類音から成る a a a 型。
- /b/+ /br/+ /bl/ blossome : beautie : bright (R.), xiv. 4.
- /f/+ /fr/ fresh : frieze : fearefull, xlii. 3.,
 from : farre : fierce, xxvi. 1.
- /f/+ /fl/ fled : foule : follow, xxx. 9.
- /g/+ /gr/ ghost : gan : grone (R.), xlii. 5.,
 good : Guyon : graciously, Proem. v. 8.
- /k/+ /kl/ couering : clod : closed, lx. 4.
- /l/+ /kl/ lump : lead : cloud, xlv. 3.
- /l/+ /pl/ lap : louely : play (R.), xl. 5.
 late : displeasure : left, i. 2.
- /pr/+ /sp/+ /pl/ priuie : spials : plast, iv. 3.
- /s/+ /st/ stay : steed : sake (R.), viii. 9., ix. 1.,
 so : sterne : sight (R.), vi. 3.

(2) この場合の頭韻は

That with a staffe his feeble steps did stire,

Least his long way his aged limbes should tire :

というくぐりに見られ、l という文字が視覚的に、staffe (杖) のイメージを与えている。

/s/+/st/+/sp/	sport : stead : sorrow, xl. 6.
/s/+/st/+/sm/	strong : soonest : smart(R.), lvii. 9.
/s/+/sp/	speake : see : seene(R.), xv. 6.
/s/+/sq/	Eftsoone : said : Squire(R.), xvii. 1.
/s/+/sl/	slyding : soft : sleepe, lvi. 3., slug : slouth : sensuall, xxiii. 3.

I. 3. ii. 3) 実音は異なるが、視覚的に同類である a a a 型。

(w)	Which : when : wise(R.), xv. 1.
	Whenas : wombe : would, liii. 4.
	warne : wretched : wight(R.), xxxvi. 5.

I. 4. 四語にわたって、同一音がある場合。

I. 4. i. 四つの同一音に強勢がある a a a a 型。

/b/	bad : vnburied : bad : beene(R.), lxi. 9.
/l/	losse : loue : loues : liue(R.), lv. 5., long : lent : loathed : light(R.), xxxvi. 7.
/s/	certaine : signes : set : sundry, Proem. iv. 2., seemd : sage : sober : sire(R.), vii. 7.

I. 4. ii. a a a a 型の頭韻に準ずるもの。

I. 4. ii. 1) どれかの a に強勢がない場合。

/h/	hid : her : her : head, xv. 7.
/i/	ill : is : ill : increase(R.), xvi. 6.
/w/	with : words : weedes : wondrous, lii. 3.
/l/	Vplifted : light : softly : vphold(R.), xlvii. 2.

I. 4. ii. 2) 類音から成る a a a a 型。

/b/+/bl/	But : be : blunt : bace, Proem. iv. 4.
/f/+/fl/+/fr/	For : flesh : flesh : frailtie, lii. 6.
/l/+/tl/	gentle : Lady : all : alone(R.), xiii. 5.

/l/+/dl/ deadly : looke : full : low (R.), xlvii. 1.
/s/+/sp/ So : speed : send : successe (R.), xxv. 6.

II. Double Alliteration

II.1. a a b b 型。

II.1.i.1) a a b b に全て強勢があるもの。

/d/+/gr/ deepe : dide : grassie : ground (R.), xxxix. 9.
/g/+/s/ such : such : God : Guyon, lxi. 5.
/n/+/r/ now : anew : race : runne (R.), xxxii. 7.
/s/+/m/ see : sad : mens : miseries (R.), xxxvi. 3.
/st/+/h/ Which : while : steps : stay (R.), xxxv. 9.
/st/+/f/ fierce : foe : steede : stay, xxvii. 8.
/w/+/m/ well : wote : most : mighty, Proem. i. 1.

II.1.i.2) 全て強勢のある a a b b に強勢のない a 又は b が付加されたもの。

/d/+/h/ Had : him : hidden : daunger : did, xxvi. 9.
/l/+/r/ looser : golden : lockes : rudely : rent (R.), xi. 5.

II.1.ii.1) a a b b のうちのどれかに強勢がないもの。

/b/+/l/ bound : by : liue : liues, xxxvi. 4.,
Beside : bubbling : low : lay (R.), xl. 2.
/f/+/w/ one : word : fall : vnfold (R.), xlvi. 7.
/s/+/g/ said : sonne : God : giue, xxxi. 7.
/h/+/g/ Whom : when : good : Guyon, xlii. 1.
/h/+/st/ His : hart : starke : stone (R.), xlii. 2.
/h/+/b/ Hard : helpe : babe : bought (R.), liii. 8.
/h/+/w/ Which : who : wants : wants. lix. 7.

II.1.ii.2) 強勢のないものを含む a a b b に、同一音又は類音が付加されているもの。

/b/+ /ð/ best : be : them : [△]that : best(R.), 1ix. 4.
/f/+ /l/+ /f/ Fit : in[△]flame : faire : Lady : loues, xli. 8.
/g/+ /w/ God : guide : Guyon : [△]well : warke(R.), xxxii. 8.
/s/+ /w/+ /sp/ sonne : seeke : [△]with : warlike : spoile(R.),
viii. 7.

/θ/+ /h/ thrise : [△]three : [△]had : [△]her : hornes(R.), 1iii. 3.

/t/+ /s/ tongue : tell : [△]so : sense : pas(R.), xlix. 6.

II.1.ii.3) 類音から成っている a a b b 型。(実音は異なるが、視覚上
同類のものも含め、()で示す)

/b/+ /bl/+ /kr/+ /k/ : bore : bloudie : Crosse : quartred,
xviii. 9.

/r/+ /sp/+ /st/ rest : readie : speare : sticke(R.),
xxvi. 3.

/l/+ (w) Leauē : leauē : what : wight, xlvii. 6.

II.1.ii.4) 類音から成る a a b b の複雑型。(視覚的にのみ同類のものは
()印で示す)

/h/+ /sp/+ /st/ [△]he : heard : [△]him : speake : streight : [△]he,
xxviii. 1.

/k/+ /kr/+ /b/+ /br/ courage : kene : cruell : battell : breath
(R.), xxvii. 9.

/d/+ /dr/+ /s/ drery : death : [△]did : sit : sad(R.),
xlv. 2.

/k/+ (w) comfort : [△]can : wofull : wretch :
[△]conceaue(R.), xvii. 2.

II.2. a b b a 型 (Enclosed Alliteration)。

II.2.i.1) 全てに強勢のある a b b a 型。

/f/+ /m/ faire : mirrhour : maist : face(R.), Proem. iv. 7.

II. 2. i. 2) 全てに強勢のある a b b a に、同一音或は類音が付加されたもの。

- /m/+ /h/ made : ^ˆmy : hand : his : might (R.),
 xxxiii. 3.
- /pr/+ /f/+ /p/ pricked : forth : puissant : forth : proue (R.),
 1. 7.
- /tr/+ /st/+ /t/ taught : trampling : steed : steps : tread⁽²⁾,
 vii. 9.

II. 2. ii. 1) 強勢のないものが含まれている a b b a 型。

- /d/+ /ʃ/ deadly : shrieke : ^ˆshe : ^ˆdid, xxxviii. 1.
- /gr/+ /h/ grieve : ^ˆhis : hart : grate (R.), 1vi. 6.
- /t/+ /s/ ^ˆTo : sorrow : sad : teene (R.), xxi. 7.
- /t/+ /g/ ^ˆTill : guiltie : guerdon : obfaine (R.), 1xi. 8.
- /w/+ /r/ ^ˆweake : wretch : wrapt : weed (R.), 1ii. 8⁽¹⁾.
- /w/+ /pl/ ^ˆWith : plighted : pledges : will (R.), xxxiv. 2.

II. 2. ii. 2) 類音から成る a b b a 型。

- /f/+ /d/+ /fr/ farre : ^ˆDeare : ^ˆdame : ^ˆfro, xlvi. 1.
- /f/+ /p/+ /pr/+ /fr/ ^ˆfrom : ^ˆpursuit : ^ˆpraise : ^ˆfame (R.),
 xxiii. 2.
- /h/+ /fr/+ /fl/ ^ˆhis : freshest : flowre : hed (R.), xli.
 7.
- /h/+ /k/+ /kr/ ^ˆhad : ^ˆcommitted : crime : ab^ˆhord (R.),
 xxvii. 3.
- /s/+ /h/+ /st/ ^ˆSith : heauen : hold : state (R.),
 xxxvii. 3.
- /ʃ/+ /sk/+ /sp/ she : Squire : speake : ^ˆshe, xvi. 8.

(1) 馬の軽やかな律動を感じさせる頭韻である。

(2) この頭韻は、実音は異なっても全て視覚的に同一の w で始まっており、I. 4. ii. 2) に分類されてもよい。

II. 2. ii. 3) 同一音, 或は類音からなる a b b a の複雑型。

- /g/+/d/ giue : death : death : does : giue (R.), 1v. 4.
 /f/+/w/ For : well : worthie : for : worth, xxxiii. 9.
 /h/+/gr/+/gl/ he : hath : great : giorie : heare, xix. 9.
 /h/+/l/ which : he : locke : all : heare (R.), lxi. 2.
 /s/+/f/+/fr/+/sk/ so : transformed : from : former :
 skill (R.), 1iv. 4.
 /w/+/m/ woods : my : my : midwiues : weare (R.),
 1 iii. 7.

II. 3. a b a b 型 (Crossed Alliteration)

II. 3. i. 1) a b a b の全てに強勢がある場合。

- /d/+/s/ dead : suddenly : downe : sincke (R.), 1v. 9.
 /f/+/h/ feeble : hand : forth : hye (R.), xlix. 1.
 /b/+/gr/ both : agree : bodies : engrau (R.), lx. 1.
 /l/+/sp/ Speake : Lady : speake : late (R.), xliv. 9.

II. 3. i. 2) 全てに強勢のある a b a b に, 同一音が付加されたもの。

- /d/+/s/ deare : deemd : so : dear : sought (R.), liii. 9.
 /n/+/b/ know : by : name : Bowre : blis (R.), li. 9.
 /n/+/g/ not : now : got : none : giue, xlvii. 9.
 /s/+/h/ so : heaue : sight : his : head, lvi. 7.

II. 3. ii. 1) a b a b のうちのどれかに強勢がない場合。

- /s/+/g/ seeing : good : Sir : Guyon, lvi. 5.
 /h/+/f/ Him : fortun'd : hard : fortune, li. 1.
 /h/+/m/ Wherewith : makes : her : mad (R.), lii. 2.
 /h/+/t/ her : tender : heart : twaine (R.), xxxviii. 4.

II. 3. ii. 2) a b a b が類音で成り立っている場合。

- /br/+/au/+/ai/ Brayes : out : breath : eyes, xxxviii. 9.
 /b/+/br/+/w/ wished : bring : weary : barke (R.),

xxxii. 9.

/f/+ /fr/+ /s/+ /sk/ \hat{f} or : succour : from : scorching, xxxv.
6.

/kju/+ /kr/+ /f/ Accusing : fortune : cruell : fate (R.),
lvi. 8.

/h/+ /s/+ /sk/ \hat{h} er : Squire : her : service, xxi. 9.

II. 3. ii. 3) a b a b の複雑型。

/d/+ /h/ death : dolour : \hat{h} alfe : dead : \hat{h} alfe, xxxix. 4.

/h/+ /w/ \hat{W} here : him : witch : \hat{h} ad : her : wil (R.), liv.
2.

/h/+ /f/ \hat{H} er : forlorne : he : \hat{h} ad : found (R.), xxii. 1.

/k/+ /s/+ /sw/ \hat{C} ome : come : soone : \hat{c} ome : sweetest,
xxxvi. 6.

/θr/+ /θ/+ /p/ thrild : point : thorough : piercing : paine (R.),
xxxviii. 5.

/ð/+ /l/+ /bl/ \hat{T} his : lucklesse : child : thus : bloud : defild (R.),
1. 9.

III. Triple Alliteration

III. 1. a b c を基本型とするもの。

III. 1. i. a a b b c c 型

/w/+ /m/+ /s/ wonder : would : much : more : such : some,
Proem. iii. 9.

III. 1. ii. a b c a b c の複雑型

/h/+ /f/+ /p/ \hat{H} e : (oft) : finds : present : helpe : his : (griefe) :
impart (R.), xlvi. 9.

/s/+ /w/+ /d/ sides : with : dapled : circles : weren : dight
(R.), xviii. 7.

III. 1. iii. a b c c b a の複雑型

/b/+ /ð/+ /w/ $\hat{b}e : \hat{t}hy : wounds : but : sweet : \hat{t}he : bee (R.)$,
xxxvi. 8.

Ⅲ.2. a b a b を基本型として, c が絡んでいる複雑型。

/o:+ /+ /d/+ /ai/ $all : \hat{I} : did : \hat{I} : did : \hat{I} : ought (R.)$, xxxiii. 5.

/r/+ /+ /w/+ /h/ $\hat{H}is : race : \hat{w}ith : reason : with : words : \hat{h}is : will (R.)$, xxxiv. 7.

Ⅲ.3. a b b a を基本型として, c が絡んでいる複雑型。

/w/+ /+ /st/+ /h/ $with : \hat{h}is : steedie : staffe : \hat{h}is : way (R.)$,
xxxiv. 6.

/h/+ /+ /f/+ /s/ $hastie : hand : \hat{s}o : farre : \hat{f}rom : strayed (R.)$,
xxviii. 5.

/k/+ /+ /h/+ /p/ $cursed : hand : \hat{h}ath : plaid : cruell : part (R.)$,
xliv. 7.

Ⅳ. 数行にわたって頭韻が行なわれている場合。

Ⅳ.1. 各行がEnd-stopped line の場合。

Ⅳ.1.i. 二行にわたってみられるもの。

Ⅳ.1.i.1) 各行二語ずつあるもの。

/b/ $bene : both, beuers : bright$, xxix. 1, 2.

/f/ $food : offend (R.), forged : fight (R.)$, iii. 2, 3.

/g/ $goodly : gouvernaunce (R.), Great : guided$, xxix. 8, 9.

(h) $\hat{h}er : her, \hat{h}er : \hat{h}onorable^{(1)}$, lviii. 8.

/h/ $heedlesse : hardiment (R.), \hat{h}ad : ab\hat{h}ord (R.)$, xxvii. 2, 3.

/s/ $simple : semblant, secretly : vn\hat{s}eene (R.)$, xxi. 3, 4.

/ʃ/ $\hat{s}he : sure, ship : shore (R.)$, ii. 8, 9.

/ð/ $Then : \hat{t}hy, thou : \hat{t}hy$, xxxvii. 5, 6.

(1) この場合は実音は異なるが視覚的に同一であると思われる。

IV.1. i.2) 二行のうち、一行に三つの同一音或は類音がみられる場合。

/g/ good : Guyon : graciously, great : goodly, Proem. v. 8, 9.

/gr/ ghost : gan : grone (R.), grudging : great, xlii. 5, 6.

/m/ made : my : might (R.), More : me, xxxiii. 3, 4.

IV.1. i.3) 二行のうち、一行に四つの同一音がみられるもの。

/w/ with : words : weedes : wondrous, workes : will, lii. 3, 4.

IV.1. i.4) 二行に、それぞれ四つと三つの同一音がみられるもの。

/w/ weened : well : worke : wile, weaue : web : wicked, viii. 2, 4.

IV.1. ii. 三行にわたってみられるもの。

IV.1. ii.1) 各行とも二語ずつにわたって同一音或は類音があるもの。

/g/ gusht : gorebloud, goodly : garments, grassie : ground (R.), xxxix. 7, 8, 9.

IV.1. ii.2) 三行のうち一行中に三語にわたって同一音、或は類音があるもの。

/f/ freshest : flowre, Fit : inflame : faire, fiers : fate, xli. 7, 8, 9.

IV.1. iii. 四行にわたっているもの。

/m/ Mercie : mercie, mine : hardiment (R.), almost : committed : crime, shame : mine, xxvii. 1, 2, 3, 4.

IV.1. iv. 五行にわたっているもの。

/b/ Beside : bubbling, bleeding, babe, blood, embay (R.), embrew (R.), xl. 2, 3, 5, 7, 8.

IV.1. v. ほぼスタンザ全体にわたっているもの。

/l/ till : last (R.), pleasant : dale : lowly : lay (R.), hills : ouerplast (R.), valley : coole, little : rold (R.), helme : vnlast (R.), Himselpe : liquid : cold (R.), trauell : long : labours : manifold (R.), xxiv. 2 ~ 9.

/p/+/l/ Pittifull : spectacle : deadly, bubbling : low : lay (R.),
bleeding, cleane : purple, lap : louely : play (R.),
cruell, blood, litle, Pitifull : spectacle, xl. 1 ~ 9 ⁽¹⁾

IV.2. Enjambment (Run-on line) の場合。

IV.2. i. Simple Alliteration

IV.2. i. 1) a a 型

/f/ faire : Full, liii. 1 ~ 2.

IV.2. i. 2) a a a 型の頭韻に準ずるもの。

/st/ steele, snatcht // ⁽²⁾ stop (R.), xliii. 1 ~ 2.

/p/ speake // appease (R.), paine, xvi. 8 ~ 9.

/s/ seek // Squire (R.), supposd, xiii. 3 ~ 4.

/k/ accompanyd, comely // clad, vii. 1 ~ 2.

IV.2. i. 3) a a a 型、或はそれに準ずるもの。

/h/ when : him, her : had (R.), xlv. 4 ~ 5.

/f/ food // offend (R.), forged : fight, iii. 2 ~ 3.

/r/ raging : tyrannie (R.), Robs : reason : regalitie (R.),
lvii. 4 ~ 5.

IV.2. ii. Double Alliteration

IV.2. ii. 1) a a b b 型、或はそれに準ずるもの。

/w/+/d/ Ŵithin : wandring // d̂oth, dwelling, li. 5 ~ 6.

/s/+/b/ sword (R.), snowy : brest : bent (R.), xi. 6 ~ 7.

/t/+/s/ turning : to : said // syre (R.), mortalitie (R.), lvii.
1 ~ 2.

(1) この頭韻が使われているのは、IV.1.ii1)とIV.1.IV.で記述した頭韻と共に、Mordantの妻が胸にナイフを突きさして死に直面している凄惨な情景においてである。特に上記の/p/と/l/との交錯した頭韻は、一行目のPittifull spectacleに源を發し、最終行のPitifull spectacleの/p/と/l/に収斂されている。

(2) //印は行中に休止 (cesura) のある事を示す。

/k/+/d/ carelesse : quoth : despise (R.), doome // delight
(R.), xxxvi. 1 ~ 2.

/s/+/l/ sides : steele (R.), launched // bleeding : life, xxxviii.
6 ~ 7.

/h/+/s/ hands (R.), Himselſe : he : secret : vnſeene (R.),
i. 7 ~ 8.

IV.2.ii.2) a b b a 型, 或はそれに準ずるもの。

/k/+/d/ quoth : death : doome (R.), // common, lix. 1 ~ 2.

/f/+/g/ faire : garment // gan : feele (R.), feeble, xliii.
3 ~ 4.

/g/+/gr/と

/g/+/s/ gentlest // greene : gras (R.), Gay : steed : spurs :
good, xlix. 9.

/s/+/p/ seeming : pale, piteous : percing : speach : paint
(R.), ix. 4 ~ 5.

/l/+/br/ litle : embrewd : bleeding : brest (R.), Loe : leaue,
xxxvii. 8 ~ 9.

IV.2.ii.3) a b a b 型, 或はそれに準ずるもの。

/b/+/h/ but : haue, bitter // heart, xlvi. 4 ~
5., heauens : brow (R.), behold : aboue
(R.), i. 3 ~ 4.

/l/+/v/と/f/+/h/ lewd : vile : lust : aduauſt (R.), Layd :
first : his : filthy : hands : Virgin, x. 3 ~ 4

IV.2.iii. Triple Alliteration

IV.2.iii.1) a a b b c c 型, 或はそれに準ずるもの。

/h/+/n/+/l/ while : he : not : now (R.), Lord : loue, i.
1 ~ 2.

/h/+/w/+/b/ Which : when : (wretch) // one : word, But :
breaking : want : breath (R.), lvi. 1 ~ 2.

/s/+/b/+/m/ \hat{A} But : said : squire (R.), Betwixt : both :
measure : meane (R.), 1viii. 1 ~ 2.

/b/+/fr/+/f/ \hat{A} But : Babe : frowning : froward : fate (R.),
fathers : fall (R.), xxxvii. 1 ~ 2.

IV. 2. iii. 2) a b b a + c c 型, 或はそれに準ずるもの。

/d/+/tj/+/r/ rosy : red (R.), Did : chearefull :
cheekes : ded (R.), xli. 4 ~ 5.

/^/+/s/+/i/+/h/ if : in : other : starre : vnseene (R.),
other : he : happily : heare (R.), Proem.
iii. 7 ~ 8.

IV 2. iii. 3) a b a b + c c 型に準ずるもの。

/s/+/d/+/gr/ Streight : \hat{d} owne : selfe : great : despight
(R.), groueling, : ground, xlv. 8 ~ 9.

/h/+/f/ \hat{W} hich : when : \hat{h} e : felt // \hat{h} e : hoped : faire
(R.), \hat{h} er : forsaken, xliii. 6 ~ 7.

/f/+/m/ false : infamous : faitour : befell (R.), Me : \hat{f} or :
meet, xxx. 3 ~ 4.

/f/+/p/+/θr/ throbs : throw (R.), full : pale : foltring :
opprest (R.), xlvii. 3 ~ 4.

IV. 2, iii. 4) a b c の複雑型。

/h/+/f/+/pr/+/t/ Tell : tell : what : fatall : priefe (R.),
 \hat{H} ath : huge : misfortune : opprest (R.),
xlviii. 6 ~ 7.

/j/+/s/+/h/ Yet : stony, \hat{H} aue : seized : your : hart (R.),
xlv. 5 ~ 6.